

モクモク
mokuxmoku ガーデン6030
モクモク
mokuxmoku ガーデン6045
モクモク
mokuxmoku ガーデン9045

商品名	商品組立サイズ(cm)
モクモク ガーデン6030	60×28.2×24
モクモク ガーデン6045	60×43.2×24
モクモク ガーデン9045	90×43.2×26

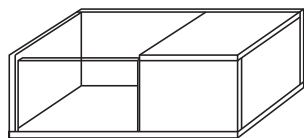


ゼンスイ株式会社

本社 〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町5丁目1-16
TEL: 072-654-3743 FAX: 072-654-3753
関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸1-9-20
TEL: 0480-33-2058 FAX: 0480-33-2059

お問い合わせ受付時間
土日祝日を除く月～金曜日
午前9:00～12:00
午後1:00～5:00

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
製品をお使いいただく前に注意深く読み、よく理解していただいた
上で、正しく組み立て、ご使用ください。この組立説明書は必要に応
じていつでも取り出せるところに保管してください。



必要な工具

ゴムハンマー、プラスマイナスドライバー(付属部品◎)、
手袋(けが防止)など

取り扱い上のご注意

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、物的損害を被ったり、障害を負う可能性があります。

組立・設置

転倒、破損の原因

組み立て、および設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう。床や壁などを傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。とくにフローリングの上に設置する場合は、床に傷がつかないように厚手の敷物などを敷く。

けがの原因

扉の開閉時に手や指などを挟まないように注意する。

変色や変形の原因

雨があたらないよう屋内で使用する。

火災や故障の原因

電気器具を併用する場合は該当製品の取扱説明書に従い、十分に注意する。

割れや反りの原因

(天然木など) 冷暖房の風が直接当たらない場所に置く。

カビやダニなどの発生の原因

通気性の良い場所に置き、清潔を保つようにする。

使用

転倒、けが、破損の原因

商品に乗ったり、座ったりしない。
扉は開けた状態で荷重をかけない。

移動の際は、二人で本体の底をしっかりと持ってゆっくり移動する。

けがの原因

扉の開閉時に手や指などを挟まないように注意する。

火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。
天板、棚板の上に直接熱いものを置かない。

お手入れ

ひび割れや変色、変形の原因

板の表面を水気が多いぞうきんなどでふかない。クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない。(化学ぞうきんはその注意書きに従う)

■お手入れ・点検について

●柔らかな布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。

●ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかりと締めてください。(1カ月に1度が目安です)

組み立てる前に

組み立て場所を確保する

安定した平らな場所で行う。

- 床や壁、商品を傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いて組み立てることをおすすめします。
- 扉が開いたときの壁との距離やスペースを確保してください。
- 必ず手順どおりに組み立ててください。手順を守らないと、組み立てができなくなってしまうたり、商品の破損の原因になります。

部品を確認する

組み立てる準備を行う。

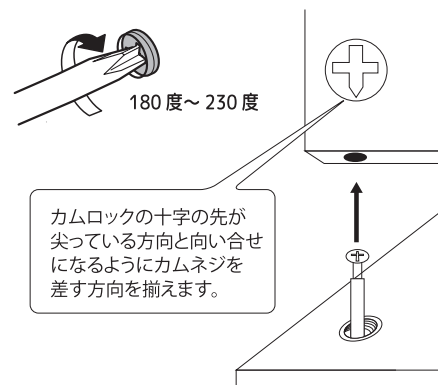
- ①ネジなどの部品や形状を説明書で確認する。
- ②部品を紛失しないようにまとめておく。
(トレーや箱のフタなどを利用)
- ③部品を取り出すときに使う分だけ取り出す。

カムネジとカムロックをしっかりと締めないと、商品に隙間ができたり、上手く組み立ちません。「組み立てのポイント」をしっかりとご確認ください。

組み立てのポイント

カムネジとカムロックの締め方

- ①プラスチックの穴にカムネジを締め穴に差し込む。
- ②カムロックの穴に十字の尖っている方向をカムネジに向けて差し込む。
- ③ドライバーでカムロックを180度以上まわして止まるまでしっかり締める。
(180度以上230度くらいまでまわす)



カムロックが穴に差し込めない場合

- カムネジが正しく入っていないことがあります。板を動かし、カムネジの位置を調整してください。(下図参照)



- 最初にカムロックを穴に入れる

- ①カムロックの矢印を下に向けてカムロック穴に差し込む
- ②カムネジが取り付けられた板を取り付ける

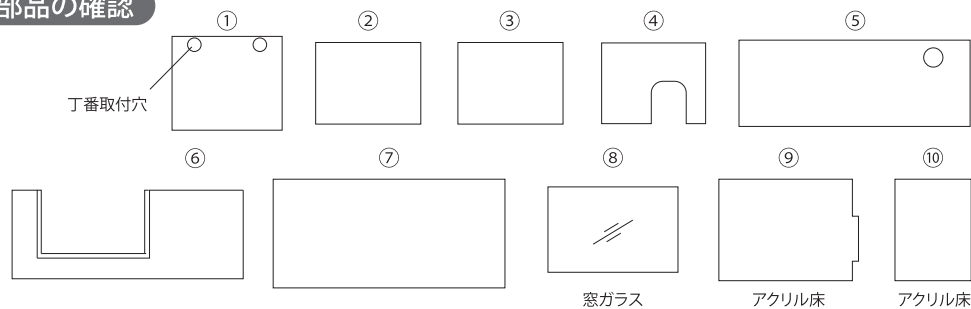


付属部品の確認

No.	数	形状	No.	数	形状	No.	数	形状
Ⓐ	2	丁番	Ⓒ	20	カムネジ	Ⓔ	1	コード穴カバー
Ⓑ	12	ネジ	Ⓓ	20	カムロック	Ⓕ	1	プラスマイナスドライバー

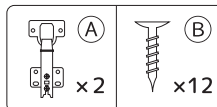
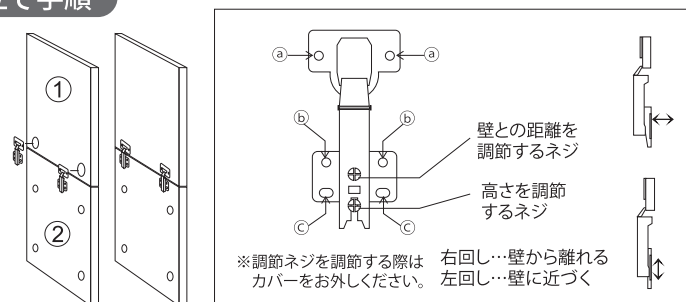
※部品には予備が入っています。

部品の確認



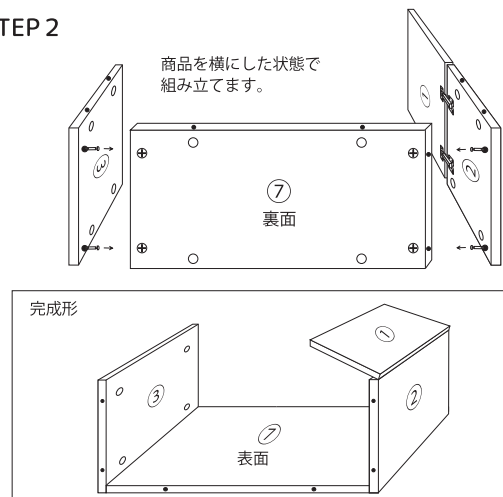
組み立て手順

STEP 1



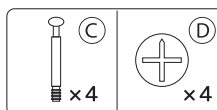
- ①と②の位置をネジで固定する。
 - ③の位置をネジで固定する。
- ※お客様により位置が異なりますので③に穴はあいておりません。

STEP 2



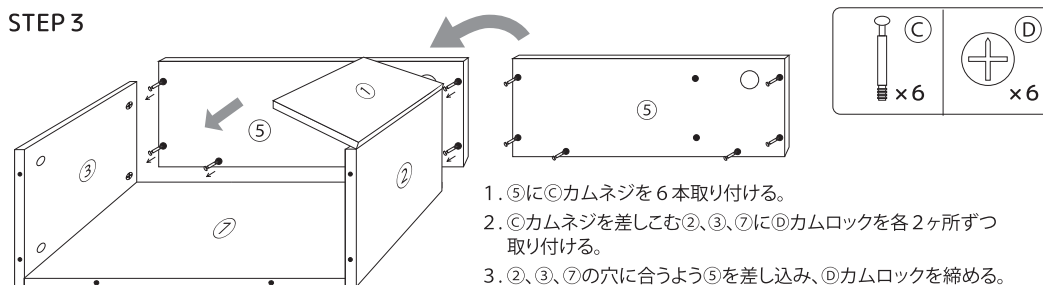
組み立てのポイント

取扱説明書表面の「カムネジとカムロックの締め方」をご確認ください。



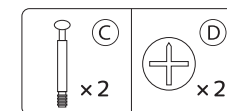
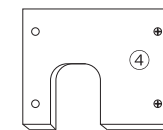
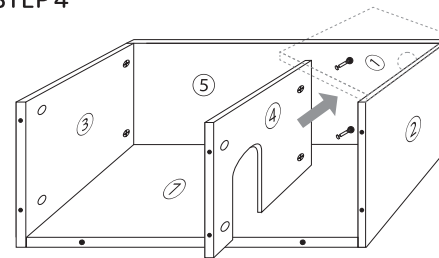
- ②、③に④カムネジを各2本ずつ取り付ける。
- ④カムネジを差し込む⑦に⑤カムロックを4ヶ所取り付ける。
- ⑦の穴に合うよう②、③を差し込み、⑤カムロックを締める。

STEP 3



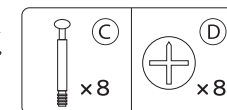
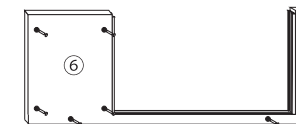
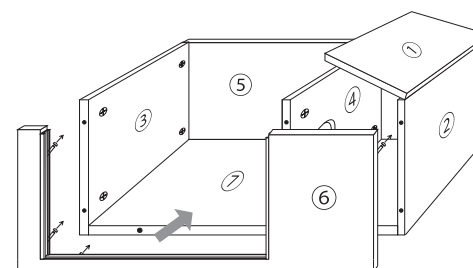
- ⑤に⑥カムネジを6本取り付ける。
- ⑥カムネジを差し込む②、③、⑦に⑦カムロックを各2ヶ所ずつ取り付ける。
- ②、③、⑦の穴に合うよう⑤を差し込み、⑦カムロックを締める。

STEP 4



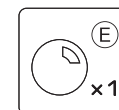
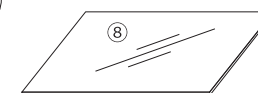
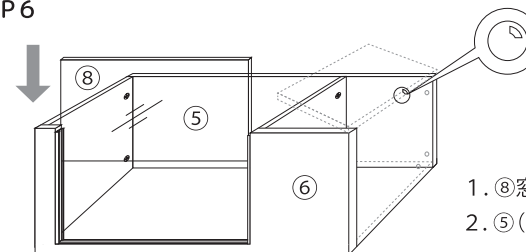
- ⑤に⑥カムネジを2本取り付ける。
- ⑥カムネジを差し込む④に⑦カムロックを2ヶ所取り付ける。
- ④の穴に⑤を差し込み、⑦カムロックを締める。

STEP 5



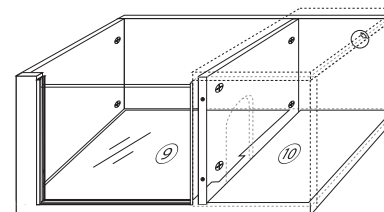
- ⑥の板に⑥カムネジを8本取り付ける。
- ⑥カムネジを差し込む②、③、④、⑦に⑦カムロックを各2ヶ所ずつ取り付ける。
- ②、③、④、⑦の穴に合うよう⑥を差し込み、⑦カムロックを締める。

STEP 6



- ⑧窓ガラスを⑥に上から刺し込む。
- ⑤(お部屋の内側)の穴に⑧コード穴カバーをはめる。

STEP 7



- ⑨、⑩のアクリル床を床面に敷く。
- 部屋の上部扉の動きを調節する(STEP 1 参照)。

- 誤った使用方法、不当な修理・改造による故障などにつきましては補償は致しかねます。
- 本製品は万全の注意をはらって製造いたしておりますが、万一、初期不良がありましたら、同等の新しい製品とお取り換え致します。それ以外の責任、補償は致しかねます。
- 生体の病気や死亡、植物の枯れについての補償は致しかねます。
- メーカーからの出張による修理、交換等は致しておりません。
- 品質改良のため、断りなく仕様やデザイン等を変更する場合があります。ご了承ください。



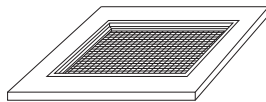
組立説明書

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。製品をお使いいただく前に注意深く読み、よく理解していただいた上で、正しく組み立て、ご使用ください。この組立説明書は必要に応じていつでも取り出せるところに保管してください。

モクモク mokuxmoku ガーデン6030用 木枠メッシュフタ

モクモク mokuxmoku ガーデン6045用 木枠メッシュフタ

モクモク mokuxmoku ガーデン9045用 木枠メッシュフタ



商品名	商品サイズ(mm)	重量(g)
モクモク ガーデン6030用 木枠メッシュフタ	340×280×16	700
モクモク ガーデン6045用 木枠メッシュフタ	340×432×16	900
モクモク ガーデン9045用 木枠メッシュフタ	540×432×16	1500

【必要な工具】 プラスドライバー、精密ドライバー、キリ、手袋(けが防止)など

ゼンスイ株式会社

ホームページ：http://www.zensui.co.jp

本社 〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町5丁目1-16
関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸1-9-20

■お問い合わせは

西日本60Hz地域 TEL 072-654-3743 FAX 072-654-3753

東日本50Hz地域 TEL 0480-33-2058 FAX 0480-33-2059

受付時間：土日祝祭日を除く月～金曜日
AM 9:00～12:00 PM1:00～5:00

取り扱い上のご注意

注意 注意を無視した取扱いをすると、物的損害を被ったり、障害を負う可能性があります。

- ・生体の種類やサイズ、性格に合わせた飼育環境が必要となりますので生体の販売店様と相談してからご使用ください。
- ・また、ご使用中に異常や危険を感じた際には、直ちにご使用を中止してください。
- ・市販のランプ等を使用される場合は、上部メッシュパネル部に触れない様ように取り付けてください。

組立・設置

転倒、破損の原因

組み立て、および設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう。床や壁などを傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く。
とくにフローリングの上に設置する場合は、床に傷がつかないように厚手の敷物などを敷く。

けがの原因

扉の開閉時に手や指などを挟まないように注意する。

変色や変形の原因

雨があたらないよう屋内で使用する。

火災や故障の原因

電気器具を併用する場合は該当製品の取扱説明書に従い、十分に注意する。

割れや反りの原因

(天然木など)冷暖房の風が直接当たらない場所に置く。

カビやダニなどの発生の原因

通気性の良い場所に置き、清潔を保つようにする。

使用

転倒、けが、破損の原因

商品に乗ったり、座ったりしない。
扉は開けた状態で荷重をかけない。

移動の際は、二人で本体の底をしっかりと持ち、慎重に移動する。

けがの原因

扉の開閉時に手や指などを挟まないように注意する。

火災や変色の原因

ストーブなど火のそばで使わない。
板やメッシュ部の上に直接熱いものを置かない。

お手入れ

ひび割れや変色、変形の原因

板の表面を水気の多いぞうきんなどでふかない。クレンザー、シンナー、ペンジン、アルコール、灯油などは使わない。(化学ぞうきんはその注意書きに従う)

■お手入れ・点検について

●柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。鉄のスポンジは使用しないでください。

●ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかり締めてください。(1カ月に1度が目安です)

組み立てる前に

モクモクガーデン本体のネジを締め直してください。

組み立て場所を確保する

安定した平らな場所で行う。

- 床や壁、商品を傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いて組み立てることをおすすめします。
- 扉が開いたときの壁との距離やスペースを確保してください。
- 必ず手順どおりに組み立ててください。手順を守らないと、組み立てができなくなってしまうたり、商品の破損の原因になります。

部品を確認する

組み立てる準備を行う。

- ①ネジなどの部品や形状を説明書で確認する。
- ②部品を紛失しないようにまとめておく。(トレーや箱のフタなどを利用)
- ③部品を取り出すときに使う分だけ取り出す。

付属部品の確認

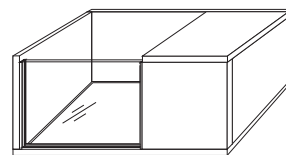
No.	数	形状	No.	数	形状	No.	数	形状
①	2	 フタ開閉用金具	③	1	 フタ用ロックベルト	⑤	4	 ネジ(小)
②	12	 ネジ(大)	④	1	 フタ用ロックベルト受け	※部品には予備が入っています。		

部品の確認

モクモクガーデン(別売)

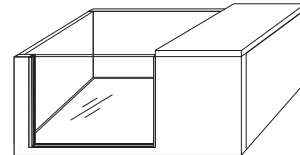
タイプ1

木枠メッシュフタを乗せた時に側面の板の内側に入る。



タイプ2

木枠メッシュフタを乗せた時に側面の板の上に乗る。

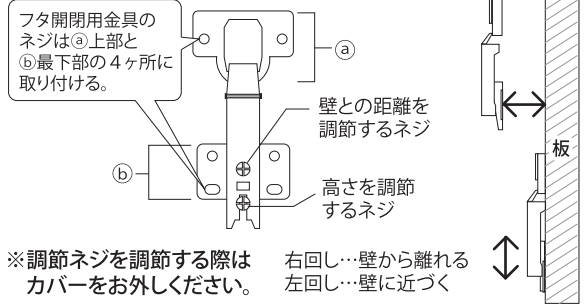
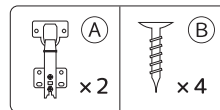
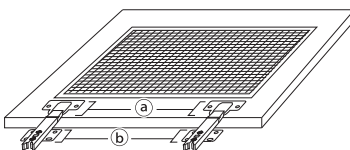
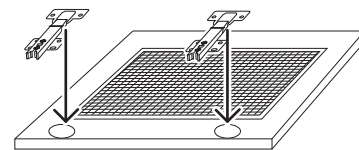


※本体のネジの緩みがないか確認してください。

組み立て手順

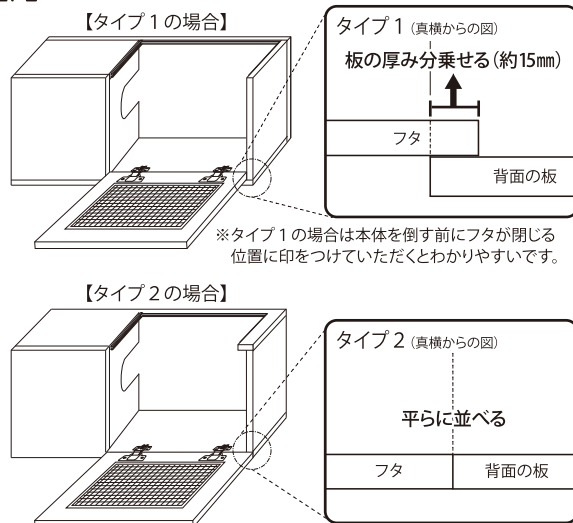
STEP 1

①フタ開閉用金具の①部を②ネジ(大)でフタの穴に取り付ける。



※①フタ開閉用金具の詳細については取扱説明書の表面 STEP1 をご覧ください。 ※お持ちのモクモクガーデンのタイプがどちらのタイプかは表面の「部品の確認」をご覧ください。

STEP2



作業の際は窓ガラスを外してください。

1. モクモクガーデンの背面の板が下になるよう、モクモクガーデン本体を倒す。
2. STEP1 でできあがったフタの、①フタ開閉用金具の②部側をモクモクガーデン本体と向い合せに置く。

【タイプ1の場合】

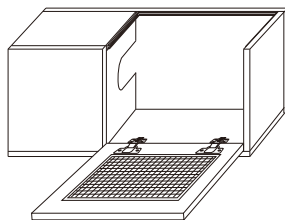
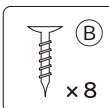
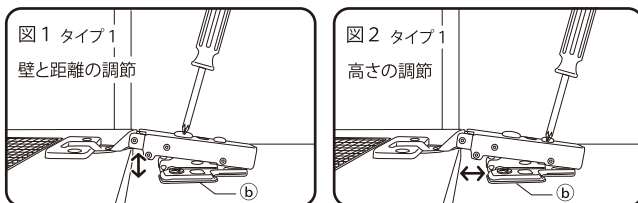
フタを背面の板に板の厚み分(約15mm)だけ乗せる。

【タイプ2の場合】

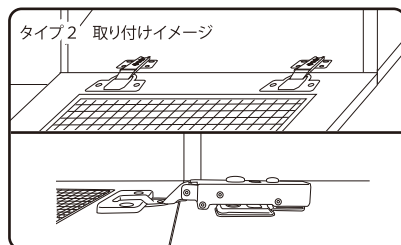
背面の板の上部と平らに並べた状態で配置する。

STEP3

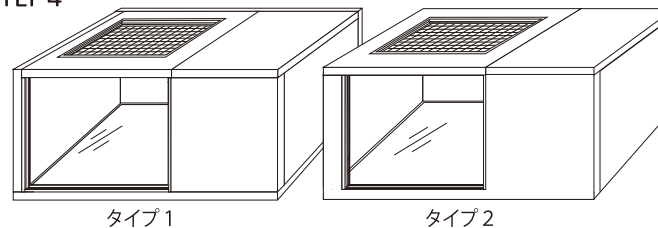
図はタイプ1ですが、タイプ2も同様の手順です。



1. 背面の板に①フタ開閉用金具の②部が取り付けられるよう、壁との距離を調節するネジと高さを調節するネジを回して調節する。(図1、図2参照)
2. 背面の板が取り付けられるよう調節できたら①フタ開閉用金具の②部を③ネジ(大)で固定する。
※板に印を点けて、キリ等で軽く下穴をつけるとネジで固定し易くなります。
3. フタを閉めて、再度①フタ開閉用金具の位置を調節する。



STEP4

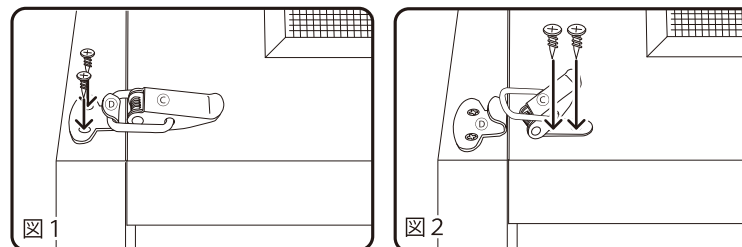
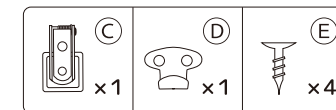


モクモクガーデンの状態を起こし、窓ガラスを差し込めば完成。

カギをつける場合

施錠位置はご使用環境や飼育している生体に合わせて決めてください。

図はタイプ1ですが、タイプ2も同様の手順です。



1. 取り付ける位置を確認するため④フタ用ロックベルトを、⑤フタ用ロックベルト受けにひっかけた状態で置く。
2. ⑤フタ用ロックベルト受けを⑥ネジ(小)で取り付ける。(図1参照)
※板に印を点けて、キリ等で軽く下穴をつけるとネジで固定し易くなります。
3. 図2の様に④フタ用ロックベルトを⑥ネジ(小)で取り付ける。(図2参照)
※板に印を点けて、キリ等で軽く下穴をつけるとネジで固定し易くなります。
※指を挟まないようご注意ください。

※力があり、飛び出す恐れのある生体を飼育する場合は、テープやおもりなどを別途ご用意し、固定してご使用ください。
※事故の原因となりますので、メッシュ部の上におもりや物を置かないでください。

- ・誤った使用方法、不当な修理・改造による故障などにつきましては補償は致しかねます。
- ・本製品は万全の注意をはらって製造致しておりますが、万一、初期不良がありましたら、同等の新しい製品とお取り換え致します。それ以外の責任、補償は致しかねます。
- ・生体の病気や死亡、植物の枯れについての補償は致しかねます。
- ・メーカーからの出張による修理、交換等は致していません。
- ・品質改良のため、断りなく仕様やデザイン等を変更する場合があります。ご了承ください。